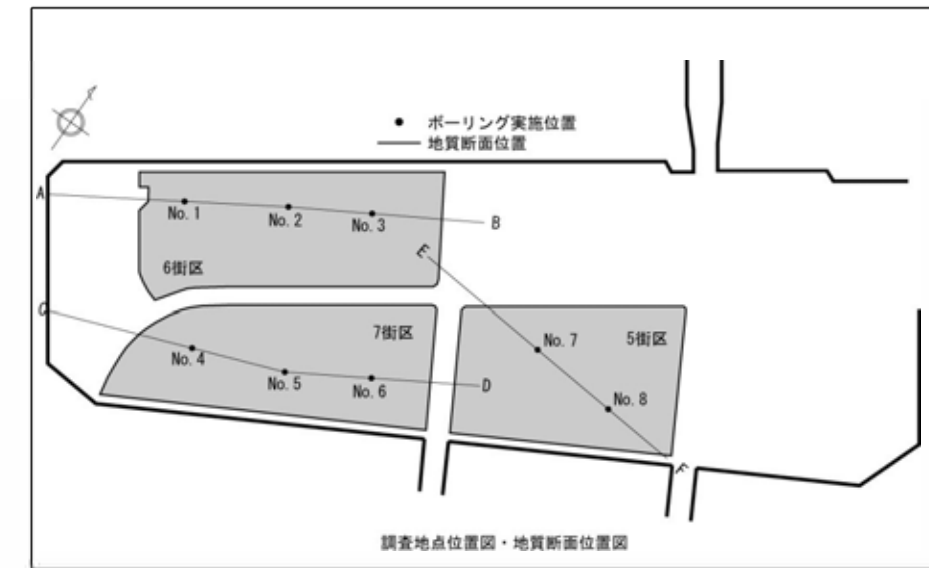
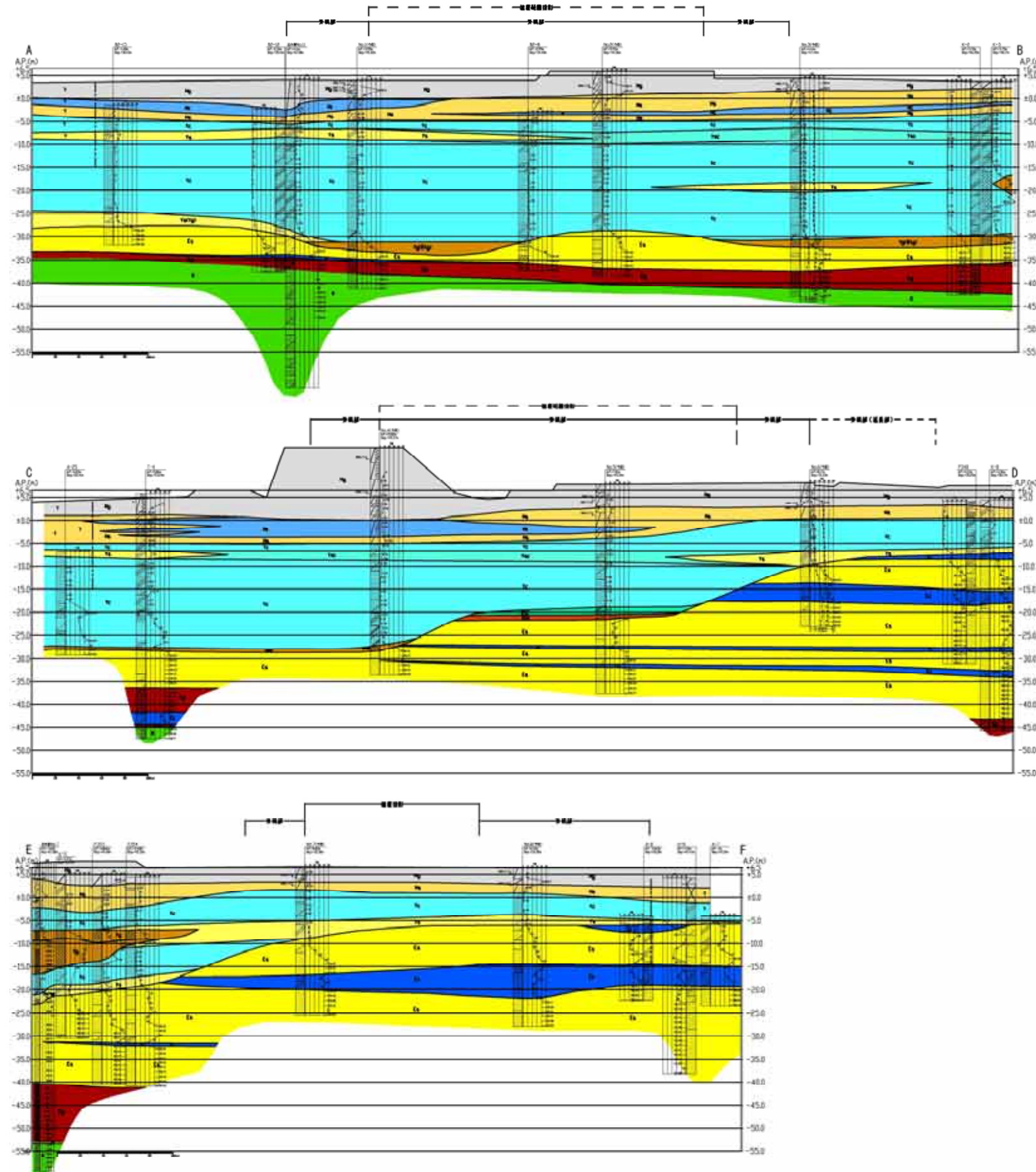


地質断面図



地質凡例

地質時代	地層名	層相・土質	記号	N値 (平均値)	特徴
完	盛土・埋土	確認じり土砂 (残土、瓦礫)	Hg	1~50以上	コンクリート片やレンガ片、礫等を混入する礫質土や確認じり土砂よりなる。残置基礎の一部を含む。
		砂質土	Hs	1~11 (5)	主に浸透により形成された貝殻混じり砂質土よりなる。含水量多く、緩い。一部、薄い粘性土と互層状を呈する。貝殻片を多量に含む特徴がある。
新 世 層	有 業 町 層	粘性土	Hc	1~8 (3)	浸透により形成された軟弱な粘性土と礫等を混入する建設残土系の粘性土(ローム質土も含む)よりなる。
		砂質土	Ys	1~8 (5)	含水量が多く、非常に緩い細砂よりなる。細砂分を含む。有業町層の最上部付近に土に分布しており、埋土とした液状土(砂質土Hs)と類似した層相を示す。見かけ上Hsより貝殻片の混入が少ない。
		中間土 (砂質シルト主体、一部シルト質砂)	Yoc	1~5 (3)	微細砂や細砂層を粗部に挟む粘性土からなり、部分的にはシルト質細砂状である。A.P.-6.5m~9.0m付近に分布するYs層にはほぼ連続する。貝殻片をしばしば多量に含む。
		粘性土	Yc	0~6 (1)	非常に軟弱なシルトよりなる。砂分の混入の多い部分が見られるが、全体にはほぼ均質なシルトで構成される。最上部は埋土の粘性土Hcとの区分が不明瞭である。基底部付近は褐色を帯びる有機質なシルトが分布する。
第 四 紀	埋設段丘堆積層	砂礫	Yg	20~38 (27)	6街区の沖積層基底部に分布する厚さ2m程度の緩い砂礫層と環状2号線と補助315号線の交差点付近の沖積層中に挟まれるほぼ縮まっている砂礫層からなる。6街区の砂礫層は、埋設段丘堆積層の可能性がある。今回の調査では後者の沖積層中に挟まれる砂礫層は確認していない。
		七号堆積層	N	-	今回未確認
		粘性土	Btc	1~5 (1)	有機質なローム質土よりなる。7街区の有業町層下に分布が確認された。
新 世	江戸川層	砂礫	Btg	31~42 (37)	φ2mm~50mm程度の円礫を主とする砂礫層で厚さは0.4m~2m弱である。含水量多く、やぶる層である。
		東京層	T	-	今回未確認
		砂質土	Es	6~50以上 (50)	主に密に締まった砂層で構成され、微細砂から粗砂、確認じり土砂まで種々の粒径の砂層よりなる。5街区や7街区の沖積層などの液状層直下の部分はやや緩い部分が認められる。これらの部分は東京層(沖積層)に相当する可能性もある。
		粘性土	Ec	11~50以上 (30)	5街区のA.P.-15m~20m付近に分布する。一部固結状を見せる硬質な粘性土である。地層の厚さの変化が著しい。このほかにはs層中に深く挟まれる粘性土も含む。
		砂礫	Es	71~50以上 (110)	6街区でのみ確認した。φ2mm~50mm程度の円礫、市川礫よりなる密に締まった砂礫層である。礫はほぼ新鮮で硬質なものが多い。直下の土層層を覆うように分布する。
土総層群 (軟岩)	K	50以上 (80)	全体に砂分を少量含む固結シルトで構成される。いわゆる「土丹」とよばれる地層に相当する。液状層との境界部はやや軟質となるが、主体はほぼN値50以上を示している。既往資料では砂層をしばしば含む。		



# ボーリング柱状図 (No.5 ~ No.8)

【No.5】

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色相対照	相対密度	相対稠密度	記事
1	6.01	1.80	1.80	盛土(礫混じり砂質土)	暗褐	暗	緩い	1.8mまで礫やコンクリート片等のガラを多量に混入する砂質土よりなる。全体に細粒分も含む。
2	5.21	0.80	2.60	盛土(礫混じり粘土)	褐	暗	中位の	中位2.6mまで礫混じりの粘性土で多量の礫を混入する。不均質である。
3	3.16	2.05	4.65	盛土(礫混じり細砂)	茶	褐	緩い	4.65mまでφ10mm~100mm位の礫を混入する細砂よりなる。粒径はほぼ均一である。含水量は中位~少ない。
4	2.86	0.30	4.95	盛土(コンクリートガラ)	灰	暗	中位の	コンクリート。コンクリート掘削後、送泥水が逸水する。
5	1.66	1.20	6.15	埋土(礫混じり細砂)	暗	灰	中位の	φ10mm~30mmの円礫を含む。含水量は中位である。粒径はほぼ均一な細砂よりなる。貝殻片を少量混入する。
6				埋土(細砂)	暗	灰	緩い	粒径のほぼ均一な細砂からなる。多量の貝殻片を混入する。含水量多い。7.1m~7.2m間にシルトを挟む。
7				埋土(シルト)	暗	灰	非常にやわらかい	非常にやわらかい。細砂の薄層を挟む。非常にやわらかい。
8	-1.49	3.15	9.30	埋土(細砂)	暗	灰	非常にやわらかい	粒径のほぼ均一な細砂よりなる。貝殻片を混入する。含水量は中位~多い。
9	-2.59	1.10	10.40	埋土(シルト)	暗	灰	非常にやわらかい	ほぼ均質なシルトよりなる。少量砂分を含む。貝殻片を少量混入する。粘性は中位である。
10	-3.99	1.40	11.80	埋土(細砂)	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
11				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
12	-6.59	2.60	14.40	砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
13				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
14	-9.09	2.50	16.90	砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
15				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
16				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
17				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
18				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
19				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。
20				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質に砂分を混入し、所々シルト質細砂状である。貝殻片を少量混入する。

【No.6】

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色相対照	相対密度	相対稠密度	記事
1				盛土(砂質粘土)	褐	暗	緩い	0.40mまで砕石。
2				盛土(砂質粘土)	褐	暗	緩い	0.40m~4.15m間は砂質粘土主体でガラが点在する。
3				盛土(砂質粘土)	褐	暗	緩い	不均質な粘性土主体の混合土砂で礫を混入する。
4	4.02	4.15	4.15	盛土(砂質粘土)	褐	暗	緩い	4.15m付近より礫混じり細砂となる。
5	2.97	1.05	5.20	盛土(礫混じり砂)	暗	灰	中位の	4.60m付近よりガラやワイヤ、木片(丸太)等を混入する。
6				埋土(細砂)	暗	灰	非常にやわらかい	4.80m~5.20m間はコンクリートガラを主とする。
7				埋土(細砂)	暗	灰	非常にやわらかい	5.20mより貝殻片を多量に含む細砂となる。
8	0.37	2.60	7.80	シルト	暗	灰	非常にやわらかい	含水量が非常に多く、緩い砂である。
9	-1.03	1.40	9.20	シルト	暗	灰	非常にやわらかい	色調は黒灰色を呈する。
10	-1.43	0.40	9.60	細砂	暗	灰	非常にやわらかい	ほぼ均質なシルトである。貝殻片を少量混入する。
11				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	ほぼ均質なシルトである。貝殻片を少量混入する。
12	-4.58	3.15	12.75	シルト	暗	灰	非常にやわらかい	最上部は砂分を多く含む、砂質シルト状である。
13				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	ほぼ均質なシルトよりなる。貝殻片を少量混入する。
14	-6.63	2.05	14.80	砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質なシルトよりなり、砂分を不均質に含む。下部は砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。貝殻片を混入する。
15				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質なシルトよりなり、砂分を不均質に含む。下部は砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。貝殻片を混入する。
16				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質なシルトよりなり、砂分を不均質に含む。下部は砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。貝殻片を混入する。
17				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質なシルトよりなり、砂分を不均質に含む。下部は砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。貝殻片を混入する。
18	-9.73	3.10	17.90	砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	不均質なシルトよりなり、砂分を不均質に含む。下部は砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。貝殻片を混入する。
19				細砂	暗	灰	非常にやわらかい	ほぼ粒径の均一な細砂となる。
20				細砂	暗	灰	非常にやわらかい	黄褐色を呈するやや酸化した細砂で密に締まっている。
21				細砂	暗	灰	非常にやわらかい	20m付近は微細砂分の混入が多くなる。
22				細砂	暗	灰	非常にやわらかい	最下部付近は粒子粗くなり中砂分、粗砂分混じる。

【No.7】

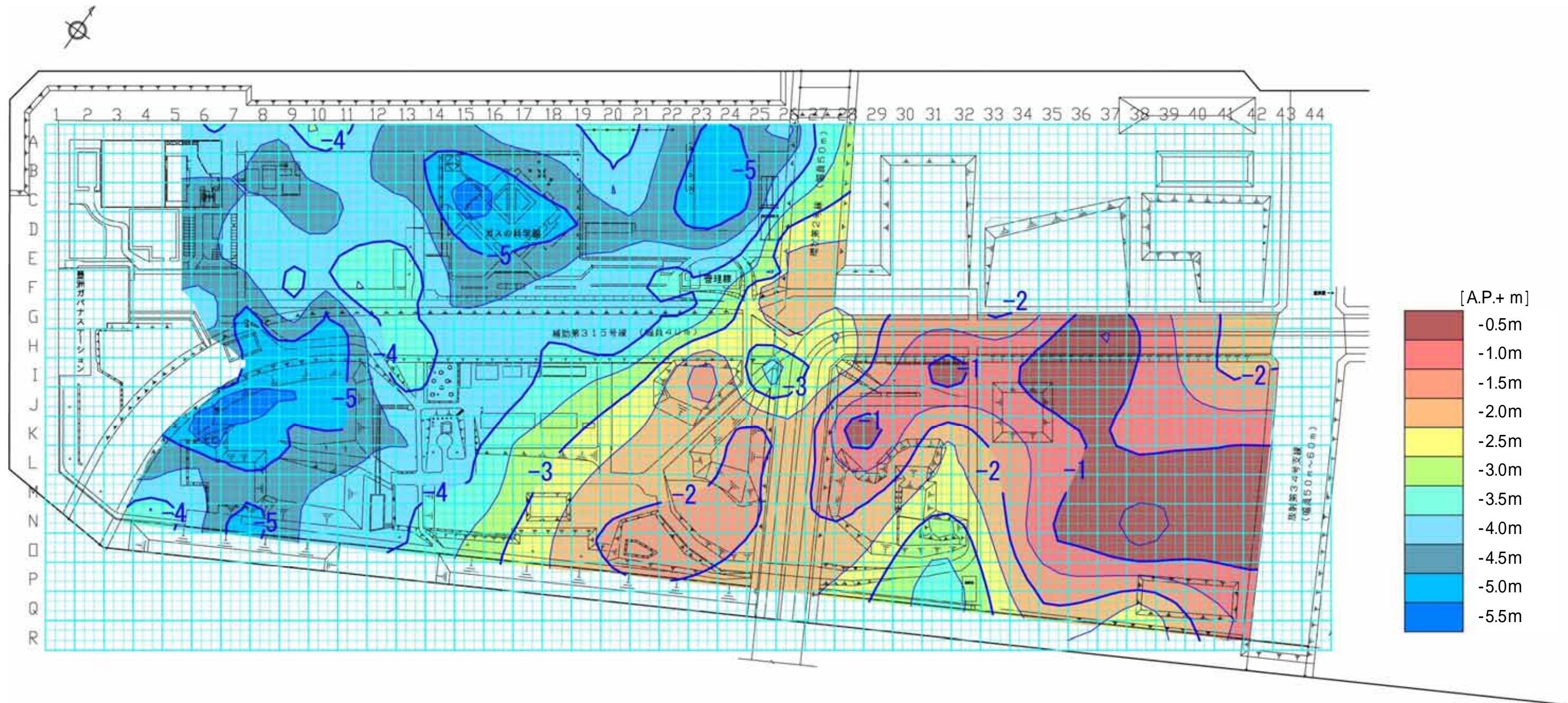
標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色相対照	相対密度	相対稠密度	記事
1				埋土(礫混じり粘性土)	暗	灰	非常にやわらかい	2.75mまで不均質な礫混じり粘土よりなる。
2	4.10	2.75	2.75	埋土(礫混じり粘性土)	暗	灰	非常にやわらかい	細砂を不規則に混入する。
3	3.40	0.70	3.45	埋土(コンクリート)	灰	暗	中位の	植物片の混入もみられる。
4				埋土(細砂)	暗	灰	非常にやわらかい	鉄筋入りコンクリート。
5	1.75	1.65	5.10	埋土(細砂)	暗	灰	非常にやわらかい	黒灰色を呈し、臭気のある細砂である。
6				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	礫が点在する。貝殻片を混入する。
7				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	シルトの薄層を挟む。
8	-1.05	2.80	7.90	細砂	暗	灰	非常にやわらかい	非常にやわらかい。貝殻片を混入する。
9	-1.35	0.30	8.20	細砂	暗	灰	非常にやわらかい	貝殻片を混入する。
10				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	砂分を不規則に混入する。
11				砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	貝殻片を混入する。
12	-5.05	3.70	11.90	砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	非常にやわらかい。
13	-5.95	0.90	12.80	砂質シルト	暗	灰	非常にやわらかい	下部ほど砂分の混入が増す。
14				シルト質細砂	暗	灰	非常にやわらかい	やわらかい。砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。含水量多い。貝殻片を混入する。
15				シルト質細砂	暗	灰	非常にやわらかい	やわらかい。砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。含水量多い。貝殻片を混入する。
16	-8.90	2.95	15.75	シルト質細砂	暗	灰	非常にやわらかい	やわらかい。砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。含水量多い。貝殻片を混入する。
17				シルト質細砂	暗	灰	非常にやわらかい	やわらかい。砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。含水量多い。貝殻片を混入する。
18				シルト質細砂	暗	灰	非常にやわらかい	やわらかい。砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。含水量多い。貝殻片を混入する。
19	-11.95	3.05	18.80	シルト質細砂	暗	灰	非常にやわらかい	やわらかい。砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。含水量多い。貝殻片を混入する。
20				シルト質細砂	暗	灰	非常にやわらかい	やわらかい。砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。含水量多い。貝殻片を混入する。
21				シルト質細砂	暗	灰	非常にやわらかい	やわらかい。砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。含水量多い。貝殻片を混入する。
22				シルト質細砂	暗	灰	非常にやわらかい	やわらかい。砂分の混入が多く、所々シルト質細砂状である。含水量多い。貝殻片を混入する。

【No.8】

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色相対照	相対密度	相対稠密度	記事
1				埋土(礫混じり土砂)	暗	灰	非常にやわらかい	上部は礫やコンクリート片、レンガ片を多量に含むローム質土や粘土よりなる。不均質である。
2	4.03	2.50	2.50	埋土(礫混じり土砂)	暗	灰	非常にやわらかい	1.7m付近よりコンクリート片の混入が多くなる。
3	2.93	1.10	3.60	埋土(コンクリート)	灰	暗	中位の	鉄筋入りコンクリート。コンクリート下10cmはローム質土が分布。
4				埋土(細砂)	暗	灰	非常にやわらかい	貝殻片を多量に含む細砂よりなる。小礫も点在する。
5	1.03	1.90	5.50	埋土(細砂)	暗	灰	非常にやわらかい	シルトの薄層を挟む。含水量多い、部分的に粗砂分多い。
6				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	ほぼ均質なシルトであるが、全体に少量の砂分を含む。
7				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	細砂の薄層を所々挟む。
8				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	貝殻片を少量混入する。
9				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	腐植が少量点在する。
10	-3.62	4.65	10.15	シルト	暗	灰	非常にやわらかい	非常にやわらかいシルトである。
11				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	全体にシルト分を含む細砂である。上部はシルトを層状に挟む部分が見られる。貝殻片を少量混入する。
12	-6.07	2.45	12.60	シルト	暗	灰	非常にやわらかい	12m付近にはやや細かいシルトをブロック状に混入する。
13	-7.17	1.10	13.70	シルト	暗	灰	非常にやわらかい	最下部付近は小礫が点在する。含水量は中位~やや多い。
14				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	全体にシルト分を含む微細砂である。部分的に砂質シルト状を呈する。
15	-9.22	2.05	15.75	シルト	暗	灰	非常にやわらかい	細粒分を全体に含む細砂で一部固結状である。
16				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	14m付近褐色を強く帯びる。
17				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	粒径のやや不均一な細砂で所々粗粒部分を含む。
18	-11.27	2.05	17.80	シルト	暗	灰	非常にやわらかい	見かけの含水量は中位~やや少ない。
19				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	粒径微細で均一な砂よりなる。見かけはほぼ均質な微細砂である。
20				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	19m付近よりやや褐色の強い色調となる。
21				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	下方ほど密に締まるようになる。
22				シルト	暗	灰	非常にやわらかい	下方ほど密に締まるようになる。



不透水層上端深度分布図（有楽町層 Yc 層 [粘性土（粘土・シルト）層] の上端深度の分布図）



注) 土壌・地下水の詳細調査における先行ボーリングの結果及びこれまでに東京都が実施した既往のボーリングの結果をもとに作成。